

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	国際連合児童基金 (UNICEF) 拠出金 (任意拠出金)		担当部局庁	国際協力局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和27年度開始		担当課室	緊急・人道支援課		課長 青木 豊		
会計区分	一般会計		施策名	Ⅶ-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項		関係する計画、通知等	第1回国際連合総会決議57/1(1946年12月11日)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	子どものために活動する唯一の国連の人道機関として、全ての子どもの権利実現のために、ミレニアム開発目標達成のための活動を中核とした広範囲な支援を展開する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	開発途上国の子どもに対して、ユニセフを通じて「子どもの生存と発達」、「基礎教育とジェンダーの平等」、「子どもの保護」、「子どもの権利のためのアドボカシーとパートナーシップ」、「HIV/エイズと子ども」の分野において、①中長期的援助、及び②自然災害や武力紛争の際の緊急援助等を実施。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	1,822	1,633	1,474	2,172	2,009	
		繰越し等	6,723	8,522	10,255	-		
		計	-	-	-	-		
	執行額	8,545	10,155	11,730	2,172	2,009		
	執行率(%)	8,545	10,155	11,730	100%	100%	100%	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	ミレニアム開発目標の達成を中心とした子供の権利の実現		成果実績	百万人	365	438	-	
	(救われた5歳未満児童数)		達成度	%	100%	100%	-	
(注)機関全体の目標及び実績								
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	①ビタミンA支援を受けた児童数 ②マラリア対策蚊帳の供与を受けた世帯数 ③安全な水へのアクセスを得た世帯数 ④出生登録を受けた児童数		活動実績 (当初見込み)	①人 ②世帯 ③世帯 ④人	n/a	n/a	①293,031,601 ②42,043,846 ③2,383,954 ④12,943,937	()
	(注)機関全体の指標及び実績							
単位当たりコスト	①560円/長期残効型防虫蚊帳1張 ②1,200円/家庭用水セット1家族分		算出根拠	①5,600円(長期残効型防虫蚊帳10張) ②12,000円(家庭用水セット10家族分)				
平成23 (単・2 位:4 千円 度 算 内 訳)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	国際連合児童基金 (UNICEF) 拠出金	2,172,165	2,009,130					
	計	2,172,165	2,009,130					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>執行理事会等の場を通じて、引き続き効率的な事業の実施を求めていく。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>拠出額減額</p>		
	<p>上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</p>		
<p>(縮減)拠出額減額</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			